

## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月12日

上場会社名 日和産業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2055 URL <https://www.nichiwasangyo.co.jp>  
代表者（役職名）取締役社長（氏名）中橋 太一郎  
問合せ先責任者（役職名）取締役管理本部長・総務部長（氏名）安井 秀夫 TEL 078-811-1221  
半期報告書提出予定日 2024年11月12日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

## （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	24,516	△5.3	494	244.8	545	225.1	399	1.1
2024年3月期中間期	25,888	0.8	143	56.8	167	11.7	394	272.1

（注）包括利益 2025年3月期中間期 240百万円（△61.1%） 2024年3月期中間期 617百万円（392.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2025年3月期中間期	円 銭 22.04	円 銭 —
2024年3月期中間期	円 銭 21.79	円 銭 —

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期中間期	百万円 29,808	百万円 18,259	% 61.3
2024年3月期	百万円 32,633	百万円 18,164	% 55.7

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 18,259百万円 2024年3月期 18,164百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 8.00
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2025年3月期（予想）	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 6.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	50,000	△5.4	400	△55.8	400	△56.3	300	△44.6	16.56

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	20,830,825株	2024年3月期	20,830,825株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	2,719,032株	2024年3月期	2,718,972株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	18,111,836株	2024年3月期中間期	18,111,854株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	4
中間連結損益計算書 .....	4
中間連結包括利益計算書 .....	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加が見られる一方、継続する物価の上昇や為替の変動、国際的な情勢や景気の悪化懸念などから、先行きは不透明な状況が続いております。

配合飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは、米国での天候不順による作付遅延等から価格は一時上昇したものの、7月には天候が改善したことに伴い落ち着きを見せております。副原料である大豆粕も、南米での洪水により価格は一時上昇しましたが、米国で天候が改善したことに伴い落ち着きを見せております。外国為替相場につきましては、前期より円安が続いておりましたが、日米金利差が縮小したことから円高が進み不安定な値動きとなりました。

畜産物市況につきましては、鶏卵相場は、鳥インフルエンザによる生産量の減少から回復が進み下落しましたが、生産量調整等により上昇傾向にあります。鶏肉相場は、生産量増加と消費量の減少から前年同期と比べて低価格で推移しております。豚肉相場は、豚熱や猛暑等の影響による生産量の減少から前年同期と比べて高値で推移しております。牛肉相場は、前年同期比ほぼ横ばいの価格推移となりました。

このような状況のなか、当社は4月に配合飼料価格の値下げを行い、7月には値上げを行いました。

その結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は245億16百万円（前年同期比5.3%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は4億94百万円（前年同期比244.8%増）となり、経常利益は5億45百万円（前年同期比225.1%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は3億99百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### 飼料事業

売上高は235億95百万円（前年同期比6.1%減）となり、原材料価格が落ち着きを見せたことからセグメント利益（営業利益）は4億91百万円（前年同期比245.1%増）となりました。

#### 畜産事業

豚肉相場が上昇したことから、売上高は9億20百万円（前年同期比19.9%増）となり、セグメント利益（営業利益）は79百万円（前年同期比264.0%増）となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ28億24百万円減少し、298億8百万円となりました。これは、主に、現金及び預金が6億20百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が34億57百万円減少したことによるものです。

#### (負債の部)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ29億20百万円減少し、115億48百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が25億92百万円、未払法人税等が83百万円減少したことによるものです。

#### (純資産の部)

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ95百万円増加し、182億59百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が1億円、繰延ヘッジ損益が58百万円減少しましたが、利益剰余金が2億54百万円増加したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日に公表した連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,041	7,662
受取手形及び売掛金	14,877	11,419
商品及び製品	179	168
仕掛品	355	523
原材料及び貯蔵品	2,319	2,366
その他	1,176	981
貸倒引当金	△349	△236
流動資産合計	25,600	22,884
固定資産		
有形固定資産	5,547	5,550
無形固定資産	5	5
投資その他の資産		
長期貸付金	477	421
破産更生債権等	1,648	1,866
その他	1,164	1,018
貸倒引当金	△1,810	△1,938
投資その他の資産合計	1,479	1,367
固定資産合計	7,032	6,924
資産合計	32,633	29,808
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,557	5,964
短期借入金	3,969	3,969
未払法人税等	251	167
賞与引当金	95	89
その他	1,127	966
流動負債合計	14,000	11,157
固定負債		
長期末払金	82	82
繰延税金負債	262	189
退職給付に係る負債	23	19
資産除去債務	100	100
固定負債合計	468	391
負債合計	14,468	11,548
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,011	2,011
資本剰余金	1,904	1,904
利益剰余金	14,382	14,636
自己株式	△722	△722
株主資本合計	17,576	17,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	563	462
繰延ヘッジ損益	25	△33
その他の包括利益累計額合計	588	429
純資産合計	18,164	18,259
負債純資産合計	32,633	29,808

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	25,888	24,516
売上原価	24,550	22,653
売上総利益	1,338	1,862
販売費及び一般管理費	1,195	1,367
営業利益	143	494
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	13	16
受取保険金	1	24
売電収入	28	7
為替差益	9	23
その他	28	43
営業外収益合計	89	121
営業外費用		
支払利息	28	27
支払手数料	18	15
売電費用	9	25
その他	8	2
営業外費用合計	65	70
経常利益	167	545
特別利益		
固定資産売却益	395	-
特別利益合計	395	-
税金等調整前中間純利益	563	545
法人税等	168	146
中間純利益	394	399
親会社株主に帰属する中間純利益	394	399

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	394	399
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	175	△100
繰延ヘッジ損益	47	△58
その他の包括利益合計	222	△159
中間包括利益	617	240
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	617	240
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	中間連結損益計算 書計上額 (百万円) (注2)
	飼料事業 (百万円)	畜産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	25,120	767	25,888	—	25,888
外部顧客への売上高	25,120	767	25,888	—	25,888
セグメント間の内部売上高 又は振替高	457	—	457	△457	—
計	25,577	767	26,345	△457	25,888
セグメント利益	142	21	164	△21	143

(注)1 セグメント利益の調整額△21百万円には各報告セグメントへ配賦していない費用(管理部門に係る費用等)26百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	中間連結損益計算 書計上額 (百万円) (注2)
	飼料事業 (百万円)	畜産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	23,595	920	24,516	—	24,516
外部顧客への売上高	23,595	920	24,516	—	24,516
セグメント間の内部売上高 又は振替高	431	—	431	△431	—
計	24,027	920	24,948	△431	24,516
セグメント利益	491	79	571	△77	494

(注)1 セグメント利益の調整額△77百万円には各報告セグメントへ配賦していない費用(管理部門に係る費用等)65百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。